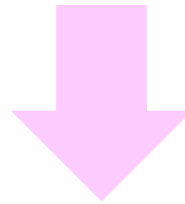


株式会社 協和
フラコラのモーニングルティーン

■背景

コロナ禍でテレワークが推奨され、創業以来初めて、全員が離れて仕事する環境に



■課題

- ・チャットツールやオンライン会議は利用するが雑談しにくい
- ・気軽に声をかけづらい
- ・オンラインMTGではブレストしづらい
- ・社内情報が耳に入りにくい

■ 取り組み内容と効果

① 朝の筋トレ & コミュニケーション

- ・2011年より健康経営の一環で取り入れた、全社員参加のエクササイズ
- ・社員が講師として、筋トレ、顔ヨガ、ストレッチなど、毎週テーマごとに実施
- ・就業時間の中に組み込み、全員参加型に

「もっと強度を上げたい!」、「筋肉痛を早く治したい」、「腰痛に効く運動は?」など、社内コミュニケーションのきっかけになっている。2020年6月よりZOOMを使った一般公開のライブ配信とし、月に4000人以上が参加している。



■ 取り組み内容と効果

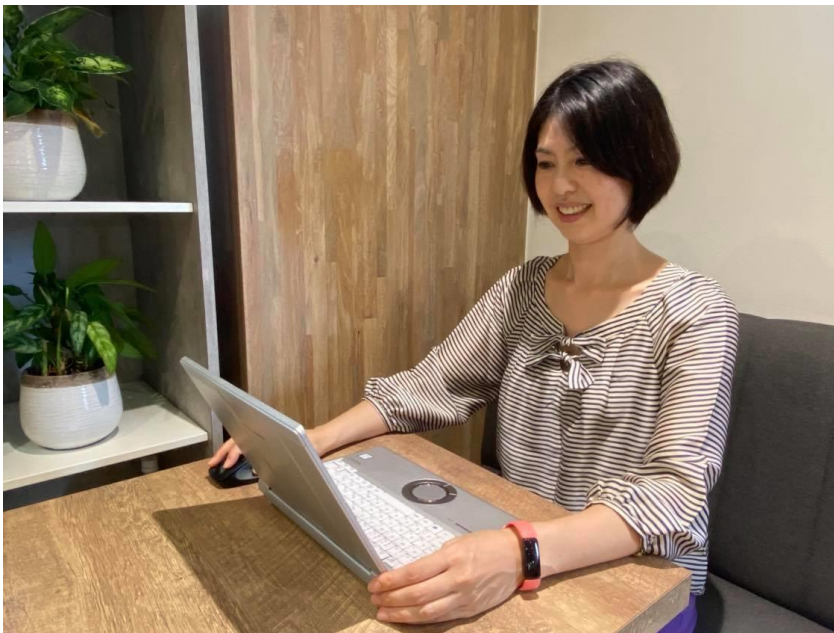
② 誰でも参加できる「和える会議」

月曜日の朝礼はコロナ禍でZOOMのオンライン化に。

また、以前は「経営会議」であったものを、「和える会議」に改名し月曜日の11～12時にZOOMで開催。コロナ禍で**情報がキャッチしにくいことを解消するため、チームを超えた横の連携を強化**する会議。

具体的には、売り上げや施策の進捗状況などを共有し議論する場となっている。**誰でも参加できる仕組みに。**

和えるの由来は、和食の「和え」から、ワイガヤで意見をMIXする場であることから命名。



■ 取り組み内容と効果

③ 生活活動量計の配布

fitbitを全員に無償貸与。歩数は月平均8000歩以上を目指す取り組みで表彰制度も。睡眠の質の点数が見えるため、よく睡眠の話題で盛り上がる。

④ 昼の筋トレ

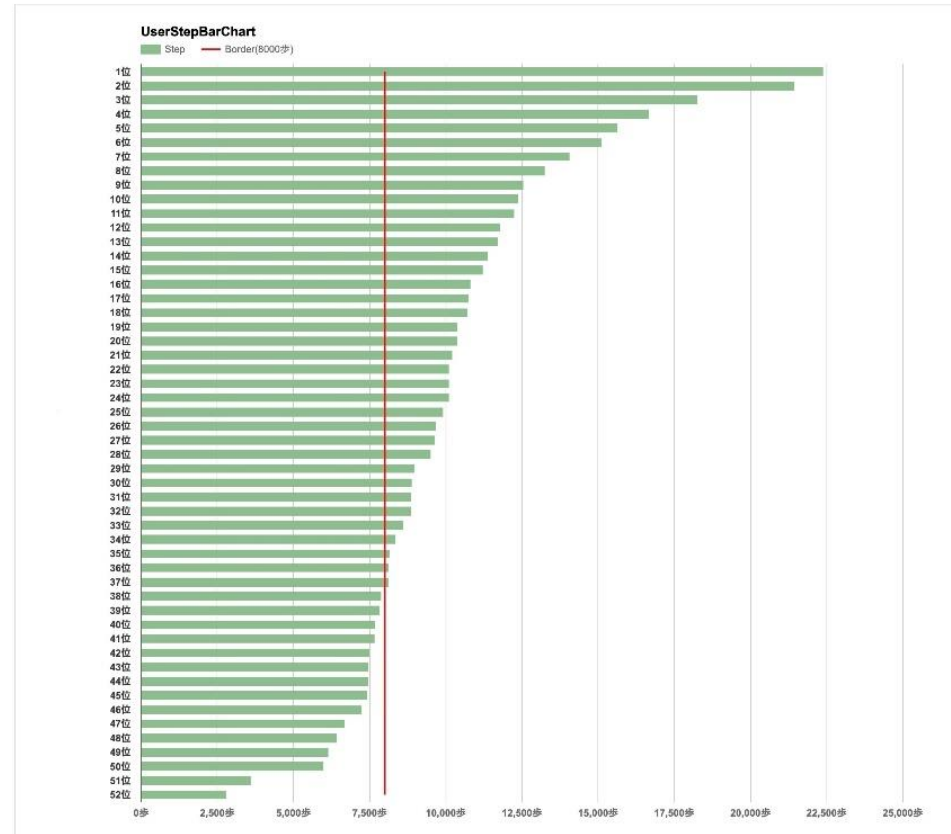
昼食後に社内向けオンライン筋トレを毎週水曜日に実施。少人数で雑談しながらの和やかな時間。

⑤ テレワーク&出社のハイブリッド型

出社はチームで決め週1~2回の出勤を推奨。テレワークとリアル環境をMIXし繋がりを作り、結果のでる組織に。

UserStepRank

Fitbit challenge duration "2021/04/01(木) ~ 2021/04/30(金) / Total 30days".



■ 取り組み内容と効果

⑥ オンライン飲み会

緊急事態宣言1回目では、完全テレワークであったため、リアル懇親会をZOOMに置き換えて実施。60名の社員を5グループに分け、好きな飲み物や食べ物を準備して約1時間実施。退出自由、終了時間も自由としてゆるい感じが好評。

■ 今後

コロナ後も在宅や外の会議室など、どこでもオフィスを検討しています。場所にとらわれることなく、コミュニケーションを密にして同じ目標に向かい、最大の結果を出す。仕組みを作り方をブラッシュアップしつつ推進していきます。